

# 平成30年度の収支・利用状況一覧表

## <都市公園施設>

施設名 [設置場所]		設置目的	施設概要	所管課	平成30年度の収支の状況 (単位:千円)		各施設における利用状況を把握するための指標		
1	養老公園 [養老町]	明治13年10月に開設され、大正12年3月に県の都市公園となり、「養老の滝」を中心とした歴史的な区域と、「養老天命反転地」、「パークゴルフ場」等の公園施設が設置された区域が併設し、心のテーマパークとして整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 約78.5ha</li> <li>延床面積 -</li> <li>供用開始 明治13年</li> <li>指定管理者制度導入 平成17年9月</li> </ul>	都市建設部 都市公園課	【収入】①	240,462	指標名：利用者数 単 位：人		
					利用料金	79,597			
					指定管理料	154,421			
					その他	6,444			
					【支出】②	225,477	過去3か年度の推移		
					人件費	66,406	H28		1,115,494人
					施設管理費	139,518	H29		1,204,237人
					その他	19,553	H30		1,246,495人
					収支差引①-②	14,985	平均		1,188,742人
					2	岐阜県百年公園 [関市]	明治4年の廃藩置県と太政官布告によって美濃諸県が統一され、岐阜県が設置されてから昭和46年11月で百年を迎えるにあたり、長く後世に残る記念事業としての公園を建設		<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 約100ha</li> <li>延床面積 -</li> <li>供用開始 昭和50年</li> <li>指定管理者制度導入 平成17年9月</li> </ul>
利用料金	6,820								
指定管理料	42,500								
その他	1,743								
【支出】②	52,668	過去3か年度の推移							
人件費	30,313	H28	515,973人						
施設管理費	17,428	H29	430,543人						
その他	4,927	H30	480,352人						
収支差引①-②	▲ 1,605	平均	475,623人						
3	各務原公園 [各務原市]	豊かな自然環境の中で子どもたちが、のびのびと自由に遊びながら交通に関する知識や正しい交通ルール及び交通安全技能を身につけることを目的とする	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 約10.2ha</li> <li>延床面積 -</li> <li>供用開始 昭和57年</li> <li>指定管理者制度導入 平成17年9月</li> </ul>	都市建設部 都市公園課				【収入】①	
					利用料金(利用料金なしの施設)	0			
					指定管理料	17,970			
					その他	1,134			
					【支出】②	18,941	過去3か年度の推移		
					人件費	12,659	H28	83,925人	
					施設管理費	5,338	H29	102,339人	
					その他	944	H30	104,810人	
					収支差引①-②	163	平均	97,025人	
					4	花フェスタ記念公園 [可児市]	自由時間の増大やレクリエーション需要の多様化に対処し、心の豊かさや生活の潤いを求める声に応えることを目指して整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 約80.7ha</li> <li>延床面積 -</li> <li>供用開始 平成元年</li> <li>指定管理者制度導入 平成18年4月</li> </ul>	都市建設部 都市公園課
利用料金	161,863								
指定管理料	191,160								
その他	67,141								
【支出】②	423,418	過去3か年度の推移							
人件費	144,925	H28	407,176人						
施設管理費	187,637	H29	378,466人						
その他	90,856	H30	382,712人						
収支差引①-②	▲ 3,254	平均	389,451人						
5	世界淡水魚園(水族館の区域を除く) [各務原市]	国営公園や川島PAなどと一体の環境共生型テーマパーク「河川環境楽園」の一部として、「人類永遠の伴侶、淡水生物の世界」をテーマに湖沼に生息する生物と人間との関わりを紹介する淡水水族園として整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 約3.4ha</li> <li>延床面積 -</li> <li>供用開始 平成11年</li> <li>指定管理者制度導入 平成17年8月</li> </ul>	都市建設部 都市公園課					
					利用料金(利用料金なしの施設)	0			
					指定管理料	76,212			
					その他	330,415			
					【支出】②	371,207	過去3か年度の推移		
					人件費	146,076	H28	4,420,151人	
					施設管理費	77,924	H29	4,529,272人	
					その他	147,207	H30	4,627,134人	
					収支差引①-②	35,420	平均	4,525,519人	

施設名 [設置場所]		設置目的	施設概要	所管課	平成30年度の収支の状況 (単位:千円)		各施設における利用状況を把握するための指標											
6	ぎふ清流里山公園 (前平成記念公園) [美濃加茂市]	「人と人、人と自然との共生」を理念に、また、豊かな自然と共生しながら循環型社会を形成してきた昭和30年代前半までの山里の景観を再現する「日本昭和村」をコンセプトに、古き良きものを見直す「温故知新」運動の舞台、県内の農林水産物をはじめとする県産品等の見本市、及び県下の道の駅・観光の総合情報センターとして役割を持つ複合拠点施設として整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>■敷地面積 約84ha</li> <li>■延床面積 -</li> <li>■供用開始 平成15年</li> <li>■指定管理者制度導入 平成17年8月</li> </ul> ※平成29年12月から平成30年3月まで閉園	都市建築部 都市公園課	【収入】①		576,600		指標名：利用者数 単 位：人 過去3か年度の推移	<table border="1"> <caption>過去3か年度の利用者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>264,246人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>187,050人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>703,808人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	利用者数	H28	264,246人	H29	187,050人	H30	703,808人
					年度	利用者数												
					H28	264,246人												
					H29	187,050人												
					H30	703,808人												
					利用料金	41,296												
					指定管理料	85,000												
					その他	450,304												
					【支出】②		628,298											
					人件費	197,298	H28	264,246人										
施設管理費	139,423	H29	187,050人															
その他	291,577	H30	703,808人															
収支差引①-②		▲ 51,698		平均	385,035人													